

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【公開番号】特開2002-265125(P2002-265125A)

【公開日】平成14年9月18日(2002.9.18)

【出願番号】特願2001-70989(P2001-70989)

【国際特許分類】

B 6 5 H 31/26 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 31/26

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月3日(2008.3.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 排出されるシートを一時的に積載する中間積載手段と、シートを前記中間積載手段上に排出する排出手段と、前記中間積載手段に排出されたシートのシート排出方向と交差するシート幅方向の整合を行うために、シート幅方向両側に配置され、少なくとも一方がシート幅方向に移動可能な第 1 及び第 2 整合部材と、
を有し、

前記第 1 及び第 2 整合部材の対向する整合面の一部に凸部をシート排出方向において重なるように形成したことを特徴とするシート処理装置。

【請求項 2】 前記第 1 及び第 2 整合部材はそれぞれラックギア部と結合し、前記ラックギア部をシート幅方向に移動することにより前記整合部材を移動させることを特徴とする請求項 1 記載のシート処理装置。

【請求項 3】 前記第 1 及び第 2 ラックギア部はそれぞれ前記整合面の中心からシート排出方向にずれた位置で前記整合部材と結合しており、前記凸部はシート排出方向において前記第 1 及び第 2 ラックギア部の間に形成されていることを特徴とする請求項 2 記載のシート処理装置。

【請求項 4】 前記凸部の突出量は約 0.5 mmであることを特徴とする請求項 1 記載のシート処理装置。

【請求項 5】 シートに画像を形成する画像形成手段と、
前記画像が形成されたシートを処理する請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載のシート処理装置と、
を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するための本発明に係る代表的な構成は、排出されるシートを一時的に積載する中間積載手段と、シートを前記中間積載手段上に排出する排出手段と、前記中間

積載手段に排出されたシートのシート排出方向と交差するシート幅方向の整合を行うために、シート幅方向両側に配置され、少なくとも一方がシート幅方向に移動可能な第 1 及び第 2 整合部材と、を有し、前記第 1 及び第 2 整合部材の対向する整合面の一部に凸部をシート排出方向において重なるように形成したことを特徴とする。